



図1. (a) 2004年10月25日と11月18日の5時45分(JST)に観測されたRADARSAT SAR画像より得られた干渉SAR画像。レーダ座標系による表示であり、地形歪は補正されていない。太線は目視でトレースした $-1$ 、 $-4$ 、 $-7\text{cm}$ の等変動量線(視線方向成分)を示す。赤線は小平尾断層および六日町盆地西縁断層の位置を示す。青破線は、干渉SAR画像から急劇な変位勾配が認められた地域を示す。白線は、図2の領域を示す。(b) 10月25日のRADARSAT SAR散乱強度画像、赤線は小平尾断層および六日町盆地西縁断層の位置を示す。青線は主な河川的位置を示す。